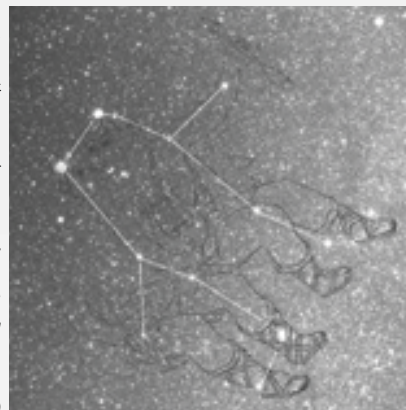


キリスト教の新約聖書「使途行伝」28章11節にパウロが「3カ月の後に、私はこの島で冬を過ごしていたアレキサンドリアの船に乗って出帆した。その舳先にはデオスクリの像が飾ってあった」と書かれています。このデオスクリとは「ゼウスの子で双子」を表わし、必ず2人で行動し、嵐に苦しめられる船を導いたそうです。この双子がカストルとポリュデウケスで、ギリシャ神話のトロイア戦争のもとになったヘレン（トロイのヘレン）の弟です。弟のポリュデウケスは不死、兄のカストルは不死ではなかったので神に頼んで

同じ運命に変えてもらい、一年の半分を天上で、残りの半分は地下で一緒に過ごせるようにしてもらいました。この2人がふたご座のカストルとポリュデウケスで、北半球の中緯度の



地域では、半日は地平線上に、残る半日は地平線下で出没を繰り返し、一年を通して同じ時刻に見ると、半年ごとに見え隠れを繰り返します。中世の船乗りたちは嵐の夜、マストに灯るセント・エルモの火を見るとカストルとポリュデウケスの名前を唱え安全を祈願したといわれています。

StarWorld  
見上げてごらん

## シリーズ vol.17 鳥取環境大学

環境政策学科 / 環境デザイン学科 / 情報システム学科  
http://www.kankyo-u.ac.jp/  
E-mail:nyushi@kankyo-u.ac.jp

問い合わせ先  
入試広報課  
☎ (0857) 38-6720

TOPICS  
トピックス

### 『持続可能社会』をテーマに 公開講義を開催

昨年12月10日、環境学分野の第一人者である内藤正明氏（滋賀県琵琶湖・環境科学研究センター長）を招いて、公開講義「持続可能社会」を開催しました。

講義は、地球温暖化や大気汚染・水質汚染、ゴミ問題など、多様化している地球環境問題を切り口に進められ、その環境問題がもつ歴史と背景、また近年注目されている「持続可能社会」への転換について、技術・産業、経済・社会、倫理・哲学などの幅広い視点から、環境問題解決への糸口を探りました。



当日は、学生のほか多数の一般の方々が参加され、現在と将来が抱えている環境に関する諸問題について、真剣な眼差しで聴講されました。

## 図書館だより

- 中央図書館 ☎ (0857) 27-5182 開館時間 9:00 ~ 19:00 (土・日曜は17:00まで)
  - 気高図書館 ☎ (0857) 37-6036 開館時間 10:00 ~ 18:00
  - 用瀬図書館 ☎ (0858) 87-2702 開館時間 10:00 ~ 18:00
- ※休館日は、毎週火曜日、毎月最終の木曜日、祝日の翌日（中央図書館は除く）

### 「子どもと本の出会い」の講座⑥

- ▷とき 2月21日(木) 16:00 ~ 17:30
- ▷ところ ゆうゆう健康館けたか（鳥取市気高町浜村）
- ▷講師 末宗辰彦さん（子どもの文化講座主宰）
- ▷テーマ 昔話について
- ▷参加 申込不要、定員100名

### 星のおはなし会

- ▷とき 2月23日(土) 14:30 ~ 15:30
- ▷ところ 鳥取市中央図書館おはなしの部屋
- ▷講師 さじアストロパーク職員
- ▷内容 3月の星空案内と、方角探し
- ▷対象 小学生以上

### 駅南サテライト教室 ☆講話とおしゃべり

とき	講師・演題
第15回 2月2日(土)	岩瀬剛二さん（鳥取大学農学部教授） 「きのこが植物を育てる—知られざる地下の世界—」
第16回 3月1日(土)	岡田昭明さん（鳥取大学地域学部長） 「砂丘の底からわかること —鳥取砂丘誕生にまつわるお話—」

時間 13:30 ~ 15:00 ところ 中央図書館  
参加費 無料 ※定員各40人程度。事前予約は必要ありません。

## 鳥取市の人口

男 : 96,336人 [-85]  
女 : 103,753人 [-29]  
合計 : 200,089人 [-114]  
世帯数 : 75,892 [-53]

平成20年1月1日現在 [ ] 内は前月比  
※住民登録人口と外国人登録人口を合計した  
ものです。

### 鳥取市役所

TEL (0857) 22-8111(代)

FAX (0857) 20-3040

〒680-8571

(郵便物は郵便番号と課名のみで届きます)

本庁舎 尚徳町116番地

第2庁舎 上魚町39番地

駅南庁舎 富安二丁目138番地4

### 鳥取市ホームページアドレス

<http://www.city.tottori.tottori.jp/>  
音声読み上げなどの支援機能があります

### ホームページ抜粋版

(携帯電話対応アドレス)

<http://www.city.tottori.tottori.jp/mobile/>

### 電子メール

pl-tori@city.tottori.tottori.jp

### 各総合支所

国府 TEL (0857) 39-0555

福部 TEL (0857) 75-2811

河原 TEL (0858) 76-3111

用瀬 TEL (0858) 87-2111

佐治 TEL (0858) 88-0211

気高 TEL (0857) 82-0011

鹿野 TEL (0857) 84-2011

青谷 TEL (0857) 85-0011

### 編集・発行

鳥取市企画推進部秘書課広報室

TEL (0857) 20-3159

印刷/中央印刷株式会社

## 市長からの手紙



Vol.22

うちもうこ  
遠山正瑛記念館(中国肉蒙古  
自治区オルドス市恩絡員)にて

## 環境をテーマに世界との交流を！

本市には、「ジオパーク」\*の認証をめざす山陰海岸の代表的な景勝の地「鳥取砂丘」など、世界に通用する数多くの観光資源があります。また、砂漠化防止の取り組みで国際的に有名な「鳥取大学乾燥地研究センター」や環境をテーマとした公設民営の大学である「鳥取環境大学」などがあります。

鳥取市は、韓国の清州市、中国の太倉市などとの長年の交流を通じて、しっかりとした友好の絆を築いてきました。外国人向けの本市の観光ガイドブック「鳥取旅時間(韓国語・中国語・英語版)」も昨年作成しています。また、姫路・岡山・鳥取城下町物語推進協議会では、3都市をめぐる観光ツアーに韓国からの観光客の受け入れを検討しています。さらには、昨年12月27日に、県東部の関係者で、東アジアからの観光客の受け入れ態勢を整えるため、「因幡国際観光推進協議会」を発足させました。

近年、世界各地で地球規模の環境問題への対応が大きな課題となる中、砂漠緑化運動にご尽力された鳥取大学名誉教授故遠山正瑛先生とやませいゑいの取り組みは、中国国内はもとより世界で高く評価されています。今年5月、遠山先生が活動された中国内モン自治区のクブチ沙漠があるオルドス市で「2008日中友好・クブチ沙漠植林サミット」が開催されます。本市は、このサミットの成功を県や大学とも連携をとって応援するとともに、砂漠緑化の取り組みを促進し黄砂現象の防止にも貢献したいと思います。これを契機に、日中の友好親善や経済交流は一層進展することでしょう。

環境をテーマに長期的な視点に立った取り組みを推進することにより、鳥取市を韓国や中国などの北東アジア地域を中心に広くPRして、知名度や評価を高めることは、本市の今後の発展にとって重要なことではないでしょうか！

世界に開かれた交流都市の実現に向けて前進しましょう。

鳥取市長 竹内 功

\*「ジオパーク」とは、特別に重要で貴重な地質遺産を複数含む一種の自然公園です。現在、世界で約50カ所が認定されています。